

理学療法新潟 投稿規定

(平成 27 年 2 月 7 日 改定)

1. 編集方針

理学療法新潟（以下、本誌）は公益社団法人 新潟県理学療法士会（以下、本会）の機関誌として理学療法ならびにその周辺領域に関する基礎的、臨床的研究の成果を発表することを目的とする。

2. 投稿条件

投稿者のうち 1 名以上は本会員であることを要するが、特に本会に寄与する論文であれば会員外の投稿も受理する。

3. 投稿記事の種類

①原 著：論文の内容に独創性があり、新規かつオリジナル性に富んでいるもの。症例に関することでも、研究に値するものであればこの中に含まれる。

②その他：寄稿、症例研究、報告、短報、紹介、文献抄録など。

投稿記事の種類は編集委員が決定する。

4. 著作権

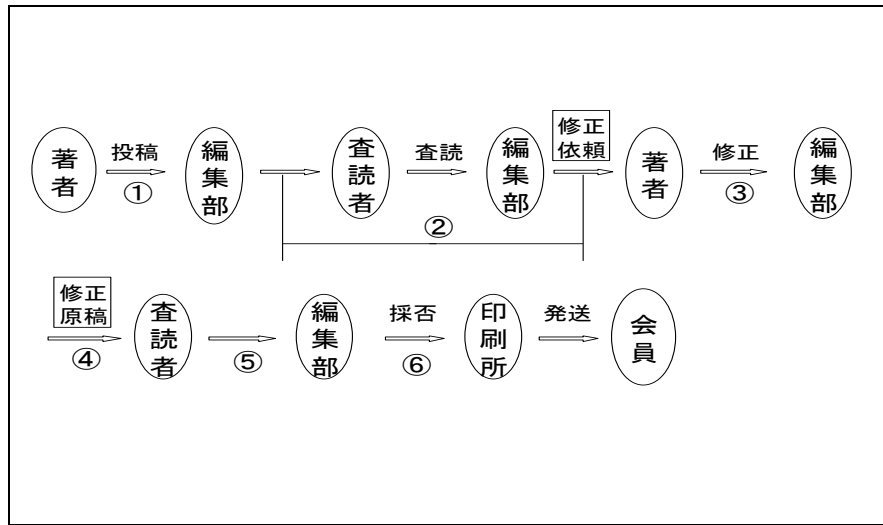
本誌に掲載された論文の著作権は、公益社団法人 新潟県理学療法士会に帰属する。また、本誌に掲載された論文はオンライン公開される。

5. 論文の採否

論文の採否は編集委員会が決定し、掲載は採用順を原則とする。

6. 投稿から採否までの流れ

投稿は下図の流れで行う。



- ① 投稿にあたっては、次項の＜原稿の書き方＞に沿って作成し、3部（うち2部は著者名・所属を消してコピー）を編集部宛に送付する。
- ② 投稿論文は、編集部を通じて査読者に送付され、査読を受けた後、編集部より著者に原稿が戻される（修正依頼）。
- ③ 著者は、査読された論文をもとに、書き直し修正を行った後、再度編集部宛に送付する。
- ④ ⑤書き直し修正された論文は、査読者に再び戻された後、編集部で回収する。
- ⑥ 編集部で原稿の採否を行う。採用の場合は、再度＜掲載用論文＞として提出し、原稿と併せてコンパクトディスク（CD）で提出する（注：データは印刷用として使用します）。再修正の

場合は、③、④、⑤の流れで再び行い、採用順に掲載される。

7. 原稿の書き方

下記の内容に基づいて、別紙の投稿原稿サンプルを参照して作成する。

①構成要素

表 題：略語や略称を用いなくて、簡潔に記載する（明朝体 16 ポイント）。

著者名・所属：著者名・所属の順に分けて記載する（明朝体 12 ポイント）。

要 旨：＜要旨＞（ゴシック 9 ポイント）と記載後、目的、方法、結果、結論を簡潔に記載する（明朝体 9 ポイント）。

キーワード：＜キーワード＞（ゴシック 9 ポイント）と記載後、「・」で区切って 3 個キーワードを記載する（明朝体 9 ポイント）。

本 文：はじめに（まえがき）、対象および方法、結果（成績）、考察（分析）、結論を順序だてて、各項目ごとに記載する（明朝体 9 ポイント）。

図 ・ 表：図・表は本文に出てくる順に、それぞれ一連番号をつける。図の番号は図の下に、表の番号は表の上につける。図・表の転換については、著作権に抵触しないように扱う。

文 献：本文の引用順に並べ、該当個所の右肩に一連番号（¹、²、³、・・・）をつける。

②文字は横書き口語体、現代仮名づかいを用い、英字は半角を用いる。句読点（, . を使用）は正確かつ明瞭に書く。

③数字は算用数字、単位は国際単位系（SI 単位）を用いる。長さ：m、質量：kg、時間：s、温度：℃、周波数：Hz 等。

④規定枚数は、表題から文献、図表を含んで刷り上りで A4 版 6 頁以内とする。

⑤略語はかっこ内にフルスペルで記載する。

⑥引用文献は必要最小限にとどめ、本文の引用順に並べる。雑誌の場合は著者氏名、論文題目、雑誌名、巻、号、頁（最初～最後）西暦年号の順に書き、単行本の場合は著者氏名、書名、編集者名、発行所名、発行地、年次、頁を記載する。

<例> 1) 小室 透，間瀬教史・他：片麻痺の運動時皮膚温変化．理学療法学 18(1)，5 - 11，1991.

2) 千野直一：臨床筋電図・電気診断学入門，医学書類，東京，1977，pp215 - 242.

3) Desmeds JE, Godaux E : Progres in Clinical Neurophysiology. (ed. by Desmedt JE), Vol.8, Karger, Basel, 1980, pp 215 - 242.

原稿送付先および連絡先

〒959-0242 新潟県燕市吉田大保町 32 番地 14 号
新潟県立吉田病院 リハビリテーション部 立石 学
TEL : 0256-92-5111 FAX : 0256-92-2610
E-mail : nirehp.m-tateishi@aiko.or.jp